

# 【東京都】カルネコ株式会社 ~本業を通じたSDGs貢献により、取引先へソリューション提供（コスト・廃棄物削減）を実現~

## 企業概要

URL : <https://info.calneco.jp/sdgs/sdgs.html>

- 2016年にカルビー(株)から独立したベンチャー企業。販促物分野における大ロット生産による余剰品の廃棄やCO2排出等の社会課題に着目し、必要なものを必要なだけ小ロット生産するとともに、消費者に寄り添った総合的な販促サービス（企画立案、制作、在庫管理等）を提供。（創設は2005年）
- 該当するSDGsを整理することからSDGsの活用をスタート。本業に加え、自社の他事業に関連があってシナジーを生み出せそうなSDGs分野にも新たに着手。これらの取組を「SDGs宣言」として公表し、未来志向の企業経営にコミット。

企業情報			
企業名	カルネコ 株式会社		
代表者	代表取締役社長 松元 英俊		
設立年	2016年	従業員	30人
資本金	1億5,000万円		
業種	15.印刷・同関連業		
本社所在地	東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビルディング401区		
事業概要	販促ツールに関する総合的なソリューション提供（企画立案、制作、在庫管理等）、カーボンオフセットに係るクレジットのプラットフォーム事業		
電話番号	03-5220-6234		



カルネコ(株)  
松元代表取締役社長

## SDGs達成を通じた取組

### 【経緯・背景等】

- 販促物分野では大ロット生産によるコストダウンが行われているが、このビジネスモデルでは売場に応じたオーダーメイドのプロモーションができず、在庫管理や余剰品の廃棄作業が必要となることに加え、廃棄時に大量のCO2が排出されるという社会課題に着目。この社会課題にソリューションを提供するため、販促ツールに関する総合的な価値創造型の新サービスに着手。
- 「自社事業が世の中のどんな役に立っているか」という観点で、該当するSDGsを整理・棚卸することからSDGsの活用をスタート。自社の本業がSDGs達成に貢献することへの気付きにより、社内全体へ無理なくSDGsの理解促進を実現。本業に加え、自社の他事業に関連があってシナジーを生み出せそうなSDGsに着手して、新規事業や新たなパートナー獲得に取り組んでいる。

### 【具体的な取組、製品・サービス】

- 販促物分野において、従来の価格訴求型のビジネスモデルからの脱却を図り、必要なものを必要なだけ小ロット生産することで取引先の廃棄物削減及びコストダウンを実現するとともに、同じ商品でも陳列する店舗の客層に合わせて販促コンセプトやデザインを変更するなど、対話を重視した個店やエリアごとにカスタマイズ可能な販促ツールを提供。
- 2011年より、CO2削減のクレジットを多くの人に販売したい森林事業者とCO2削減に取り組みたい企業をつなぐカーボンオフセットのプラットフォームサービスを提供（EVI(Eco Value Interchange)）。1クレジットあたりの取引規模を小口化することで利便性を向上するとともに、簡単にパートナーを見つけやすいシステムとすることで、顧客のニーズに対応している。
- 自社においては、POP製造のCO2排出量すべてのカーボン・オフセットを実現。加えて、使用エネルギーの自然エネルギー100%（RE100）化を目指し、自社工場を再生可能エネルギー比率の高い電力に切替。また、災害時の電力確保も含め太陽光発電導入予定。これらの取組を「環境宣言」「SDGs宣言」として公表し、未来志向の企業経営にコミットしている。

### 【取り組んだ成果・効果】

- 既存、新規顧客へのCO2ゼロのPOP環境配慮型調達モデルの認知拡大、EVIの森林クレジットの流通の促進を実現。
- 持続可能な環境経営の強化と、働き方改革など社員の意識向上、ステークホルダーとのパートナーシップ強化にも寄与。

### 【貴社にとってのSDGsと、その展望】

- カルネコでは様々な取組を通じ、メンバーの環境に対する意識をさらに高めて、多くの方々とのパートナーシップの下、日本におけるSDGsの達成を目指します。特に環境面では中小企業版SBT目標を策定し具体的なCO2排出削減を実施して参ります。



### いる時、いる量、CO2ゼロでお届け



### 環境配慮型のビジネスモデル

#### カルネコのSDGs

●カルネコはSDGs達成に向けた取組として、17のSDGsのうち、本業に関連するSDGsを整理・棚卸しし、自社の本業がSDGs達成に貢献することへの気付きにより、社内全体へ無理なくSDGsの理解促進を実現。本業に加え、自社の他事業に関連があってシナジーを生み出せそうなSDGsに着手して、新規事業や新たなパートナー獲得に取り組んでいる。



### SDGsの取組み関連フロー

#### カーボン・オフセットのご報告。

弊社は2023年度のPOPツールと配送用材料の製造に使用するCO2を全部カーボン・オフセットを買い取りましたので、ご報告いたします。



カーボン・オフセット報告書